

グループホーム暖らん

令和3年度 第4回 地域運営推進会議

今年度、第4回地域運営推進会議は対面での会議にします。

場所は、グループホーム暖らん広間(にこにこルーム)です。(15:00～きいちご倶楽部 15:30～暖らん)

令和3年度 第4回 地域運営推進会議資料

1.(本資料) 2.暖らん便り no.14

資料送付先

出雲市介護相談員・塩冶地区福祉委員様
塩冶地区住民代表様
塩冶地区民生委員・児童委員様
出雲市高齢者福祉課様
高齢者あんしん支援センター様

1. ご利用状況

現在、9名の方にご入居いただいております(定員9名)、変更はありません。

※男性 1名、女性 8名 平均介護度 2 平均年齢 89.3歳

最年長者(94歳) 最年少者(83歳) 車椅子の方1名 歩行器の方4名

2. 9月以降10月下旬までのご利用者の活動

※別紙「暖らん便り14号」を参照してください。

9月は月見団子作りや敬老会、北島参拝、サンマ焼き・お好み焼き、誕生日会などたくさんの活動を行いました。10月は花の郷の遠足、運動会、干し柿作り、散歩、アメリカンドッグ・かぼちゃプリン作りなどの活動を行いました。また、個別の対応として、誕生日の方に墓参りなどの外出に行っていました。

3. 面会について

現在、家族様の面会はガラス越しで対応させていただいております。併せて、オンライン面会も正式に開始しました。ライン等の誰でも手軽に使用することができるアプリにも対応しています。

※現在の状況を観ながら、徐々に緩和していきます。

4. 特変時の対応について

先日、入居者の方が急変され夜間に救急搬送対応をしました。暖らんは、夜間待機職員を配置している為すぐに待機の職員を呼び、スムーズに搬送することができました。今回は、状態を観て救急搬送の判断をしました。暖らんでは、特変時の判断は介護職員に委ねています。看護職員等の専門職が不在の為、介護職員一人ひとりが特変時の判断をしています。(※職員同士の相談はしています) その為、救急車要請時の流れや判断に困った時の対処法なども職員同士で日々学習しています。また、各入居者の方々には時間外でも往診ができる契約を主治医としていただいています。

5. 外部評価について

今年度も、外部評価を実施予定です。(3月頃の予定)

6. その他

ご質問等があればお願いします。

- ・夜間特変時の待機職員はすぐに来れますか？
⇒すぐに来れない場合は、近くの職員（理事長）に連絡するなどして対応している。
- ・重度（寝たきり）の方々への余暇活動の参加はどうしておられるか？
⇒現在は、該当者は居ない。個別の対応や極力離床を促すケアをしていきメリハリをもった支援に努めていく。また、居室の環境整備（音楽や写真などの工夫）をしていく。
- ・事故報告書やヒヤリハットは事例がありますか？
⇒現在の所、大きな事故はない。ヒヤリハットについては、介護スタッフの気づきとして適宜挙げている。また、職員会議で議題に挙げている。
- ・暖らん畑で収穫した野菜をご近所様にお裾分けしている。
⇒ご近所様が大変喜ばれる。今後も地域の方々と交流を深めていく。